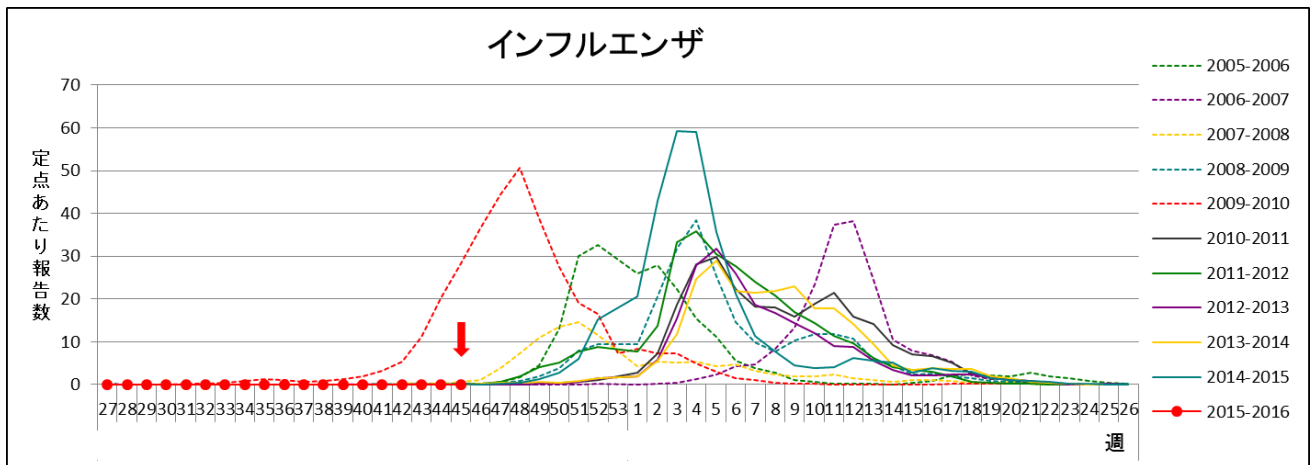


インフルエンザ週報 2015年 第45週 (11月2日～11月8日)

➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、倉敷市で2名の発生がありました。
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業、入院患者の報告はありませんでした。



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、前週にひきつづき倉敷市で2名の発生があり、県全体では定点あたり0.02人となっています(84定点医療機関報告)。県内の患者発生はまだ散発的で、少数にとどまっています。

第44週全国集計によると、全国の定点あたり報告数は0.11人であり、発生はまだ散発的です。都道府県別では、沖縄県(1.16人)、富山県(0.54人)、福井県(0.44人)の順で定点あたり報告数が多くなっています。

インフルエンザの本格的な流行は、通常12月に入ってからといわれますが、すでに全国ではインフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業も報告されています。外出後は手洗いを励行し、感染予防を心がけましょう。

[IDWR 速報データ 2015年第44週 \(国立感染症研究所\)](#)

[インフルエンザ Q&A \(厚生労働省\)](#)

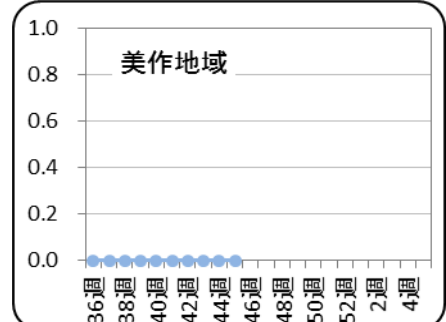
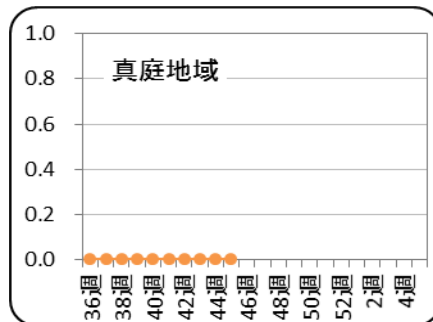
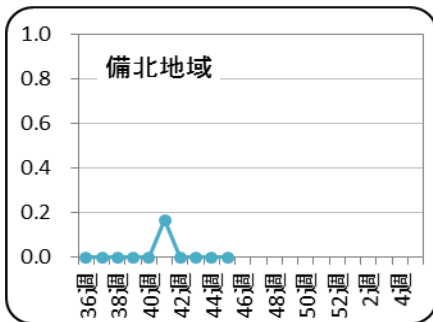
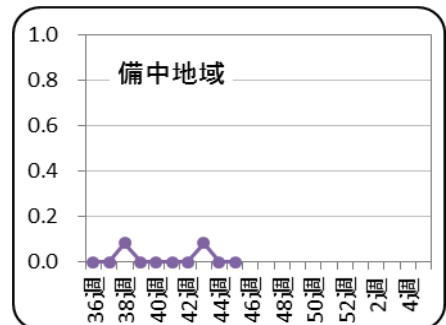
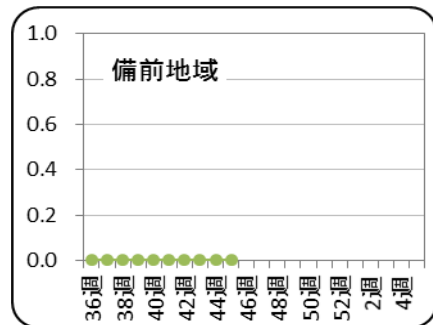
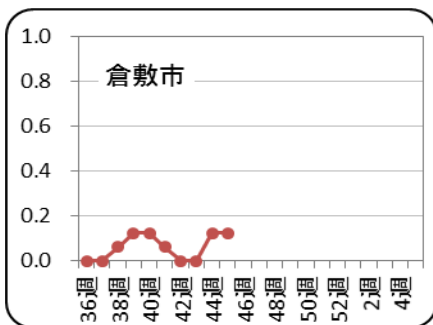
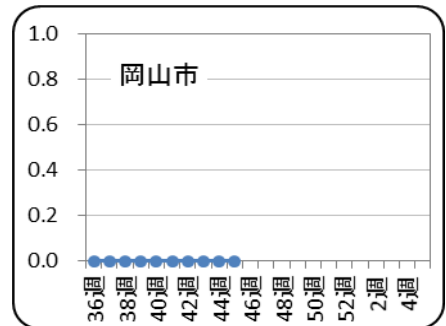
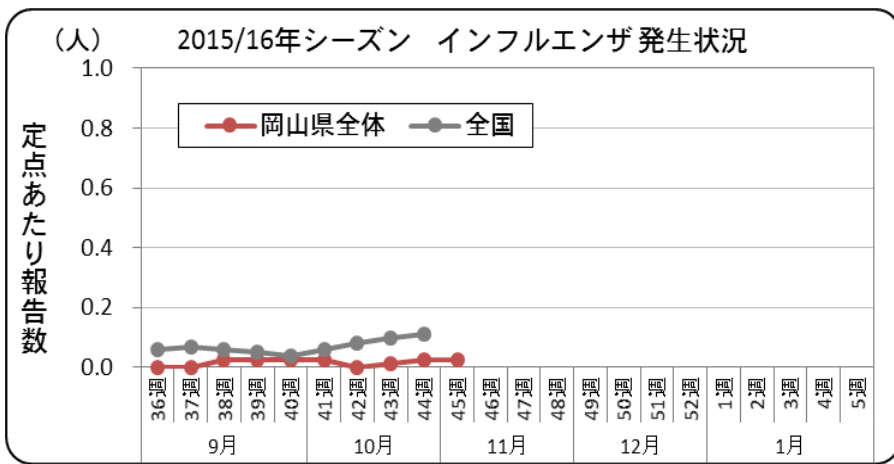
[平成27年度 今冬のインフルエンザ総合対策について \(厚生労働省\)](#)

1. 地域別発生状況

前週からの推移(単位:人)

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	2	➡	備 中	患者数	—	➡
	定点あたり	0.02			定点あたり	—	
岡山市	患者数	—	➡	備 北	患者数	—	➡
	定点あたり	—			定点あたり	—	
倉敷市	患者数	2	➡	真 庭	患者数	—	➡
	定点あたり	0.13			定点あたり	—	
備 前	患者数	—	➡	美 作	患者数	—	➡
	定点あたり	—			定点あたり	—	

【記号の説明】 前週からの推移
 ↓ : 2倍以上の減少 ↘ : 1.1～2倍未満の減少 ➡ : 1.1未満の増減
 ➡ : 1.1～2倍未満の増加 ↑ : 2倍以上の増加



2. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業はありませんでした。

3. インフルエンザウイルス検出状況

第45週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、ありませんでした。

4. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、ありませんでした。

◆◆ インフルエンザの予防接種はお早めに！ ◆◆

インフルエンザのワクチンによる効果が出現するまで、2週間程度かかります。
本格的な流行がはじまる **12月中旬までに、予防接種を済ませることをお勧めします。**
予防接種は発症の可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。
流行するウイルスの型が変わるため、毎年、接種することが望まれます。

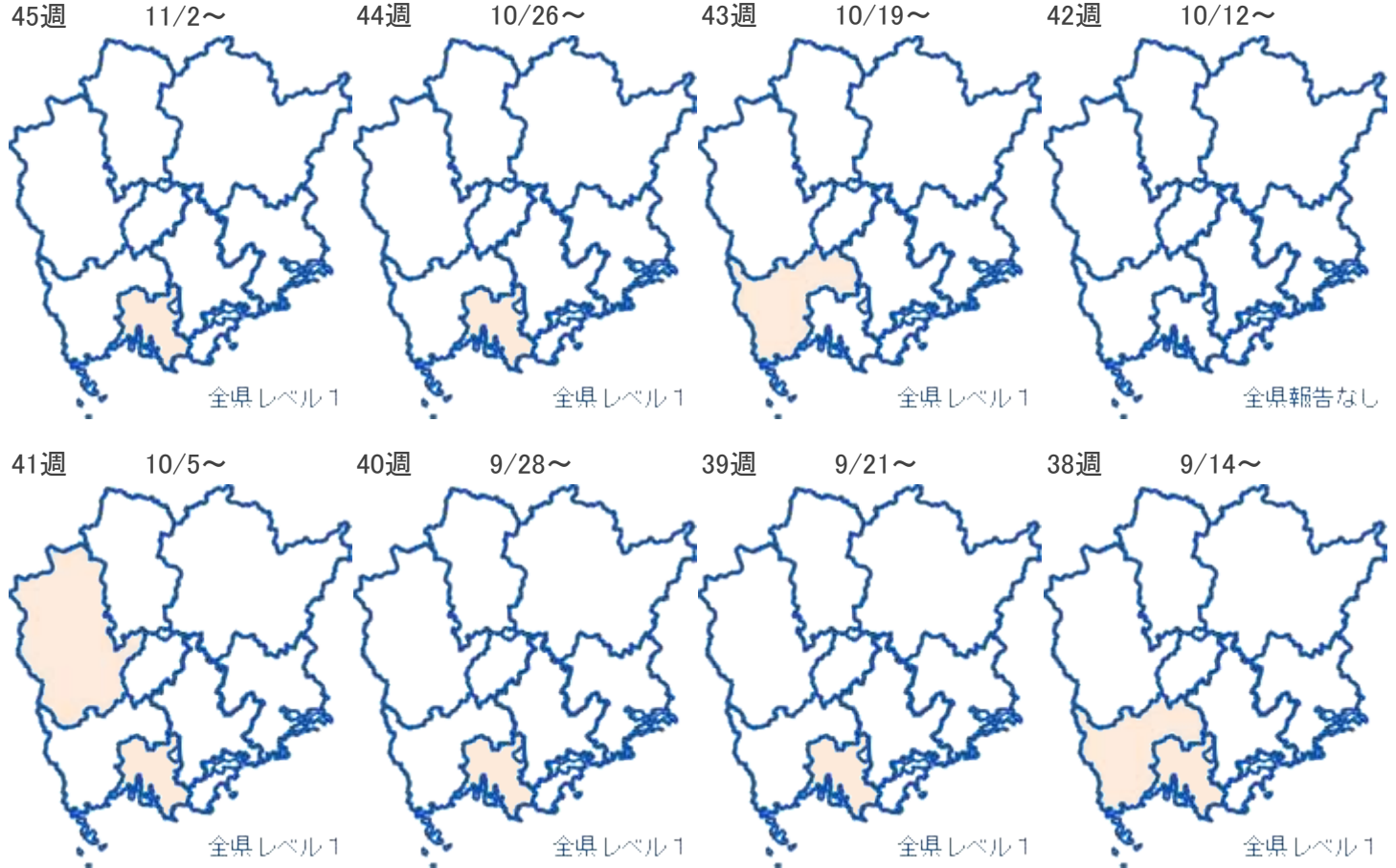
ワクチンの在庫および予防接種の予約等については、各医療機関にお問い合わせください。



岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2015年 45週

2015年11月11日

10:37:25



インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。